



よう太のワーク「米軍普天間飛行場」

ことばナビ **米軍普天間飛行場** **新知事は「移設撤回も視野」**



沖縄県宜野湾市の中心部にあるアメリカ海兵隊の航空基地。住宅や学校に囲まれ、「世界一危険な飛行場」とも言われています。日本とアメリカとの間で、県内の別の場所への移設を条件に全面返還が合意されました。

計画では、同県名護市辺野古の沿岸部160秒を埋め立て、移設することになっています。

11月16日に行われた沖縄県知事選挙では、同飛行場の県内移設反対をかかげた翁長雄志・前那覇市長が初当選しました。賛成派の現職、仲井真弘多知事に約10万票の大差を付けました。

仲井真氏は昨年末、政府に対して辺野古の埋め立てを認めました。今回の選挙は、それ以来初めて、県民の考えが問われる機会となりました。

政府は計画を進める方針ですが、翁長氏は「私が選ばれたことが一つの変化になる。撤回も視野に入れて動きたい」と語りました。

沖縄県知事選で初当選を果たした翁長雄志
・前那覇市長 那覇市

掲載日：2014年12月14日／紙面：山陽新聞朝刊／掲載：104ページ

●記事からさがそう。

- ①米軍普天間飛行場はどこにある、どのような基地？
()
- ②どうして「世界一危険な飛行場」といわれているの？
()
- ③そこについては、日米間でどのような合意がなされたの？
()
- ④返還計画では、どこにどのように移設することになっているの？
()
- ⑤11月16日に行われた選挙は何？ ()
- ⑥初当選した翁長雄志さんの選挙公約は？
()
- ⑦前仲井真知事が普天間飛行場移設のための、名護市辺野古の埋め立てを承認したのはいつ？
()
- ⑧普天間飛行場移設反対の翁長さんが当選しましたが、政府は飛行場移設計画をどうするつもりなの？
()

